

業務が多岐にわたる情報システム部門をサポート

システム・ネットワーク等 の強化やお客様のサービスを サポート

はじめに

多くの企業が抱える情報システム部門の人材不足という課題

企業にとって重要な役割を果たす情報システム部の業務は多岐にわたります。またリモートワークの普及や新たなクラウドサービスの誕生などにより、企業はDX促進に取り組むことが求められています。いわゆる情シスの重要性は増しているといえます。しかし、ITの専門知識を要するため、担当者が限定され、少人数で担当せざるを得ないことも多いようです。

本来、社内のIT戦略を担うべき情シスは、現実として社内システムの問い合わせやユーザーサポート対応などの業務、既存システムの運用、保守に追われています。

テクバンが提供する社内SEは、情シス部門の定常業務を担当することで、リソース不足を解消し、業務負担の軽減を実現させることが可能です。本資料では、テクバンの社内SEを導入し、IT戦略企画・分析からDX推進までできる環境を実現させた事例を紹介いたします。

INDEX

はじめに	1
多くの企業が抱える情報システム部門の人材不足という課題	
1. 導入の背景	
課題：自社のIT環境が最適かどうか判断できない	4
課題1：社内IT環境の改善・整備に手が回らない	5
2. テクバンの社内SEが選ばれた理由	
スペシャリストの支援で、内部のIT環境を整備	7
メリット1：社内環境の分析・改善提案	8
メリット2：情シス業務の負担を軽減	9
メリット3：経験豊富な専門家がIT戦略を企画	10
3. 導入の効果	
効果1：外部の専門家による分析で社内環境整備	12
効果2：情シス業務の負担が軽減	13
効果ビフォーアフター	14
おわりに	15
社内のIT環境、情シスのリソース不足改善に	
企業情報	